



こどもフードパーク
TOKYO

こどもフードパークTOKYO構想

安心、安全なまちづくりをめざして

東京の真ん中、杉並区の都立防災公園(和田堀公園)に大きなパントリー拠点のあるこども食堂を作り、すべての子どもに食料がいきわたるようなモデル事業を作ろう。
「こどもフードパークTOKYO」では、東京都内小学校区に一つのこども食堂、各市区町村に2~3ヶ所のこども食堂パントリー拠点づくりを目指します。

杉並区の都立防災公園
災害時にも全ての子どもに食料を
平常時には食のサポートを通じて子どもたちに寄り添い、
災害時には、炊き出し、食料配布、地域ネットワークを
活かした助け合いの拠点

和田堀公園

杉並区



杉並区のパントリー拠点について

現在、杉並区内には個々のこども食堂に食品分配できるよう阿佐ヶ谷拠点、荻窪拠点、和田拠点があります。

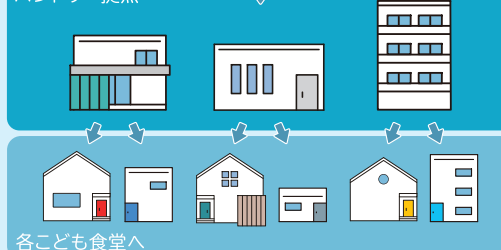


パントリー拠点の様子



フードバンク、
企業、地域などからの
寄付食品

パントリー拠点



各こども食堂へ

パントリー拠点で日常できること

企業や地域からの寄付食品の受け入れ
保管とこども食堂への分配 食料のローリングストック

パントリー拠点づくりに必要なこと

分配するためのたくさんの寄付食品がストックできる倉庫やスペース、
教会や企業、個人の自宅など様々な場所や形態でできます。
業務用冷蔵庫や冷凍ストッカーなどが整備されると、企業からの
冷凍品や冷蔵品も保管できます。